匿名で楽しくブレストするためのシステム

**機能**

基本

・自由に意見を出せる

・人によって色が分かれている。あるいはアイコンやアバター。あの熊誰だったんだ？

・匿名。誰が書いたかわからない。意見を言いやすくするため。

スムーズな進行のための機能

・楽しいとか面白いと思う意見に投票できる。投票すると理由を書かなければならない。

たとえば「それって楽しいね。～だから」のように

・投票したら、投票された意見の周りに理由がつく

・意味が分からないものに投票できる。投票されると、された人は説明しなければならない。

視点を変えさせて、意見を出させる機能

山札からカードを配る

カードには制約が書いてある。

カードはほかの人からも見える。

カードを引いた人は、書いている制約通りに行動する必要がある。

たとえば、以下のような制約が考えられる。

・客観的な視点のアイディアを出す

・消極的な視点アイディアを出す

・分析的な視点アイディアを出す

・感情的な視点アイディアを出す

・積極的な視点アイディアを出す

・革新的な視点アイディアを出す

・場に出ているAとBから連想したアイディアを言う

・今、場に出た～に関連したアイディアを10秒以内に出してください

・etc…

売りの機能

どういうときに役に立つか。どういう事例があるか。ユースケース

ボイスチャットはなし。テキストチャットのみ。ボイスがあると誰だかばれる。

終わったあとに名前を出すか？終わった後ならいいか。

リアルタイム

結果をどうするか？PDFで出力とか。PDFで保存しておけばいい。

機能の洗い出しとスケジュール作成

一言でいうとどのようなシステムなのか

匿名で楽しくブレストするシステム

名前

Brain Hacker

売りの機能

・誰でも自由に意見を言えるようにユーザは匿名です

・アイディアを出しやすい雰囲気にするために、ほかの人の意見を簡単に褒められます

・制約が書かれたカードを使うことで、視点を変えた意見を出すのを支援します

役に立つ状況

・立場の異なる状況の人がいるときにも、自由に意見を出せる。

・いつでもどこでもブレスト可能

・意見が出なくなったときに、出るようにサポートできる

利用シーン

・同時刻に集中的に意見を出す

別の案

・タームに分ける

1ターム目では普通にブレスト。

2ターム目でカードやエージェントのサポートを入れる

何のためのブレストなのか？

・分野を特化させると、あとで収束させたりするときにパターンを使って収束させられるかもしれない。そうすると完成度が高くて便利。

・発散のためのシステム

・収束は時間があればという感じ

見やすさ。音声で読み上げるとかの機能。

エージェント機能。エージェントがブレストに参加する。

人数の想定は10人程度

制限時間はルームごとに決定できる。上限と下限は設定しておく。

付箋に書ける文字数制限。30文字。これも設定できるようにしてもいいかもしれない。

オプションでチャットの語尾の変化。匿名性を増せればいい。

ルームを作成するときに、制限時間、付箋に書ける文字数、テーマを設定する。

カードを追加できる機能

全体を俯瞰できる機能

チャットにボットに混ぜる